

An aerial photograph of an archaeological site. In the upper left, there is a long, low structure with a series of rectangular openings, possibly a drainage system or a foundation. The ground is uneven and appears to be a mix of dirt and some vegetation. A green rectangular box is superimposed over the middle of the image, containing the title text. Below the box, the ground is more open, with some faint lines and a small, dark, rectangular object visible. The overall scene is a high-angle view of an excavation or survey area.

Ⅱ 飛鳥・藤原宮跡等の調査概要

表14 2010・2011年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 発掘調査・立会調査一覧

調査次数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2010 年度)								
165 次（西区）	5AMJ-F、 5AMK-A	水落遺跡	2011.1.5 ～ 2011.4.8	340㎡	明日香村飛鳥	黒坂貴裕	学術調査	134
(2011 年度)								
169 次	5AJG-H	藤原宮朝堂院朝庭	2011.4.4 ～ 2011.12.15	1350㎡	橿原市高殿町	高橋知奈津 廣瀬 覚	学術調査	84
170 次	5ANI-P	キトラ古墳	2011.6.13 ～ 2011.6.24	－	明日香村阿倍山	若杉智宏	学術調査	146
171 次	5AKG-L	甘樫丘東麓遺跡	2011.9.22 ～ 継続中	880㎡	明日香村川原	清野孝之 小田裕樹	学術調査	144
172 次	5BHQ-C・R	檜隈寺周辺	2011.10.20 ～ 2011.12.2	402㎡	明日香村檜前	黒坂貴裕	公園整備	151
168-1 次	5AJB-T	藤原宮東方官衙北地区	2011.4.4 ～ 2011.4.22	102㎡	橿原市高殿町	若杉智宏	建物建設	94
168-2 次	5AJB-U	藤原宮東面中門、大垣	2011.7.19 ～ 2011.8.30	204㎡	橿原市高殿町	森先一貴	建物建設	98
168-3 次	5AJF-N、 5AJG-B・J・N	藤原宮大極殿院南門、 朝堂院東門、西門、南門	2011.4.27	4㎡	橿原市高殿町	若杉智宏	看板設置	82
168-4 次	5AJC-U	藤原宮外周帯	2011.8.9	3㎡	橿原市高殿町	小田裕樹	建物建設	82
168-5 次	5AJB-R	藤原宮東方官衙北地区	2011.9.7 ～ 2011.10.7	127㎡	橿原市高殿町	森先一貴	建物建設	104
168-6 次	5AJB-R	藤原宮東方官衙北地区	2011.10.3 ～ 2011.10.18	48㎡	橿原市高殿町	木村理恵	建物建設	104
168-7 次	5AJB-R	藤原宮東方官衙北地区	2011.9.22 ～ 2011.10.24	157㎡	橿原市高殿町	高橋知奈津	建物建設	104
168-8 次	5AJN -M・N・T・U	藤原京左京二条三坊	2011.12.5 ～ 2012.1.25	295㎡	橿原市法花寺町、 高殿町	木村理恵 庄田慎矢	水路改修	120
168-9 次	5AJH-L	藤原京右京七条一坊、 朱雀大路	2011.11.21 ～ 2012.3.23	336㎡	橿原市上飛驒町、 高殿町	高橋 透 他 5 名	水路改修	82
168-10 次	5AJF-H・J	藤原宮内裏	2012.2.22 ～ 2012.3.8	12㎡	橿原市醍醐町	番 光	堤防改修	82
168-11 次	5BYD-L	山田寺	2012.2.27	15㎡	桜井市山田	桑田訓也	水路改修	82
168-12 次	5AJB-R・S、 5AJF-C・D	藤原宮東方官衙北地区	2012.3.7 ～ 2012.3.8	145㎡	橿原市高殿町	桑田訓也	道路拡幅	82
168-13 次	5AJE-S、 5AJF-T	藤原宮内裏西官衙地区	2012.3.15	1㎡	橿原市醍醐町、 高殿町	番 光	看板設置	82

表15 2011年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 小規模調査等の概要

調査次数	遺 跡	調 査 の 概 要
168-3 次	藤原宮大極殿院南門、 朝堂院東門、西門、南門	藤原宮四門再現表示のための看板設置にともなう立会調査。各門の脇に約 1 ㎡の掘削をおこなった。深さはいずれも 10cm 程度で、遺構に影響がないことを確認した。
168-4 次	藤原宮外周帯	建物建設にともなう立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。
168-9 次	藤原京右京七条一坊、 朱雀大路	大和紀伊平野土地改良事業にともなう事前調査。今年度施行部分のうち、旧管の改修部分 114 m は立会調査、新規掘削部分 100 m は、両端の 10 m ずつは発掘対応、残りを立会調査とした。古墳時代以降の南北溝 3 条、斜行溝 1 条などを検出した。
168-10 次	藤原宮内裏	醍醐池堤防改修工事にともなう立会調査。崩落土砂除去と土留め設置にともない、堤防内側を長さ 15m にわたり一部掘削をおこなった。掘削されたのは近世以降の積み土であり、遺構に影響のないことを確認した。
168-11 次	山田寺	水路改修にともなう立会調査。第 162-6 次調査区（2010 年度）の再掘削。掘削が遺構面に達しないことを確認した。
168-12 次	藤原宮東方官衙北地区	道路拡幅工事にともなう立会調査。掘削は遺構面に達しなかった。
168-13 次	藤原宮内裏西官衙地区	藤原宮案内用標柱設置工事にともなう立会調査。掘削は深さ 50cm で、遺構面に達しなかった。

表16 2011年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
石橋 茂登（考古第一） 若杉 智宏（考古第二） ※高橋知奈津（遺 構） 桑田 訓也（史 料） 橋本 美佳（考古第三）	玉田 芳英（考古第二） ※廣瀬 覚（考古第一） 森先 一貴（考古第三） 番 光（遺 構）	渡辺 丈彦（考古第三） 黒坂 貴裕（遺 構） ※小田 裕樹（考古第二） 木村 理恵（考古第一）	※清野 孝之（考古第三） 山本 崇（史 料） 庄田 慎矢（考古第一） 高橋 透（考古第二） 山本 祥隆（史 料：研修） 川畑 純（考古第三：研修）
総括：部長 深澤 芳樹	写真担当：企画調整部写真室	保存科学：降幡 順子（考古第一）	